

# エコアクション 21 環境活動レポート

(2013年7月1日～2014年6月30日)

1. 環境理念と方針	2
2. 組織の概要等	3～5
3. 環境目標と実績	6～7
4. 主要な環境活動計画の内容と取組結果の評価	8
5. 総括(代表者による評価と見直し)	8
6. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無	9



作成日 平成 26 年 9 月 25 日

有限会社 グローバル開発

# 1. 環境理念と方針



## ➤ 当社の環境理念

---

有限会社グローバル開発は、深い歴史に包まれた葛城山の麓で、先人が残してくれた豊かな風土を将来につなぐため、循環型社会への推進と地球温暖化の防止に率先して取り組みます。

また、収集運搬やリサイクルの本業においては、地域の環境保全に寄与するとともに、再資源化での頼られるパートナー企業として、着実に実績を重ねていきます。

このような取り組みが、将来に向けても一層確実なものとなるよう、環境マネジメントシステムを取り入れ、次の環境方針を掲げて環境経営に努めます。

## ➤ 環境方針

---

(1) 環境関係法令を遵守し、廃棄物の適切な処理を推進します。

(2) 次の取り組みについては、環境目標を掲げて取り組みます。

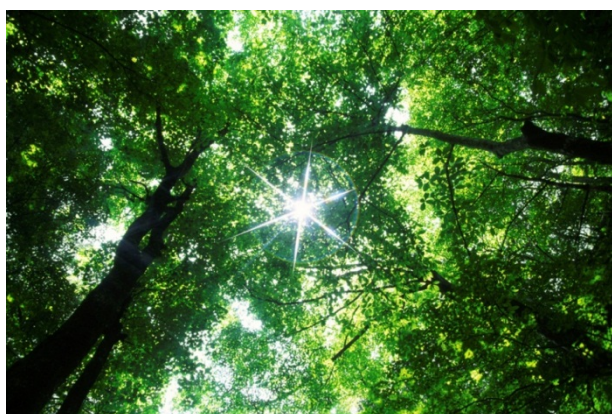
① 事業活動に伴う電気・燃料について、省エネを推進します。

② 事業活動での廃棄物や水の排出の削減と化学物質の把握。

③ 事務用品などは、エコ購入に努めます。

④ リサイクルの効果を高めるため、お客様への分別のご協力をお願いし、ご協力へのサービスを強化します。

(3) 環境方針は、全従業員に周知徹底するとともに、一般にも公表します。



平成 23 年 6 月 20 日

代表取締役 宮橋 義之

## 2. 組織の概要等

### 1) 組織の概要

#### (1) 事業所名及び代表者名

事業所名： 有限会社 グローバル開発

代表者名： みやはし よしゆき  
宮橋 義之



#### (2) 所在地

〒639-2146 奈良県葛城市中戸322-1

#### (3) 環境管理責任者氏名・担当者連絡先

環境管理責任者： 菅原 卓也

担当者： 岸根 いづ美

連絡先： TEL (0745)69-9400 FAX (0745)69-9402

E-mail [globalexplloit@lilac.ocn.ne.jp](mailto:globalexplloit@lilac.ocn.ne.jp)

#### (4) 事業の内容

産業廃棄物の中間処理, 産業廃棄物および一般廃棄物収集運搬,  
廃棄物のリサイクル

#### (5) 資本金

2,000 万円

#### (6) 売上高

12,790 万円

(平成 25 年 7 月～平成 26 年 6 月)



<タメマス設置>

#### (7) 従業員数

7 名

#### (8) 産業廃棄物の中間処理及び収集運搬実績

866 トン／年間 (中間処理量)



103トン／年間(収集運搬実績)

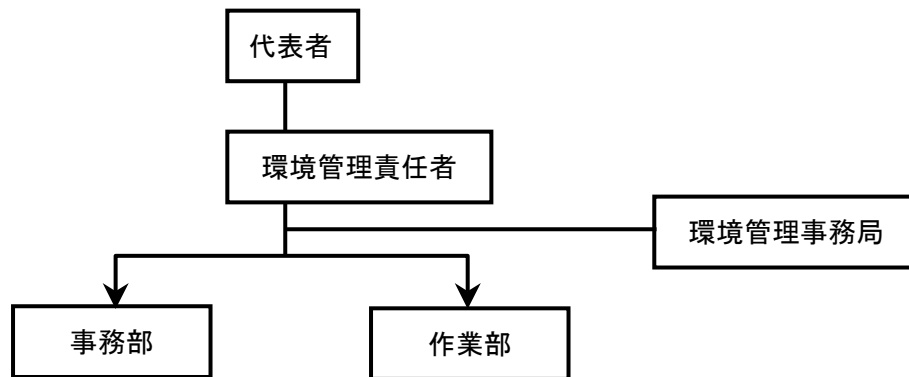
(9) 法人設立年月日

平成 14 年 7 月 1 日



<エコアクションの看板設置>

(10) 組織図



(11) 処理施設の種類と工場面積

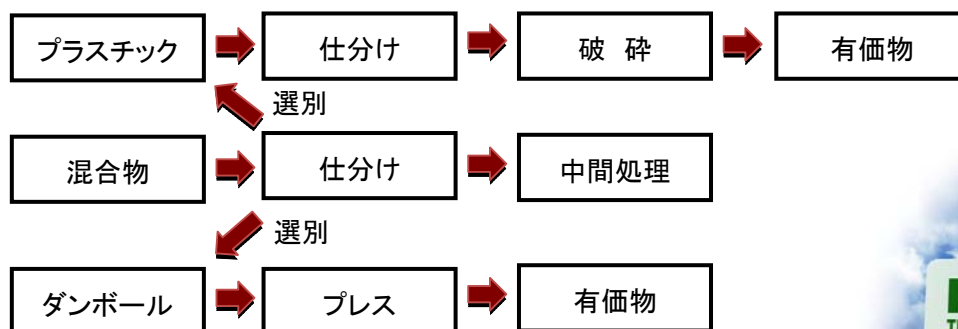
処理施設の種類・・・破砕機, コンベアー  
敷地面積 ……750 m<sup>2</sup>

(12) 運搬車両の種類と台数

軽自動車 2 台、コンテナ車 2 台、ダンプ 2 台、塵芥車 2 台、キャブオーバ 1 台  
フォークリフト 2 台、プレス機 1 台バックホー(自動アイドリングストップ機能付) 1 台

(13) 処理工程及び廃棄物処理料金

【工程】 中間処理業(破砕)



【料金】 個別見積りによる



ECO ACTION 21

KEEP  
THIS PLANET CLEAN



## 2) 許可・登録の内容

### ● 産業廃棄物処分業許可書

都道府県	許可番号	許可日	許可有効期限	事業区分	処理能力
奈良県	第 02922108817 号	平成 26 年 2 月 3 日	平成 31 年 2 月 2 日	破碎	2.9トン/日
【種類】廃プラスチック類(石綿除く)、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず(5品)					

### ● 産業廃棄物収集運搬業許可書

都道府県	許可番号	許可日	許可有効期限
奈良県(積替保管を含む)	第 02912108817 号	平成 26 年 2 月 3 日	平成 31 年 2 月 2 日
大阪府	第 02700108817 号	平成 25 年 7 月 11 日	平成 30 年 7 月 10 日
和歌山県	第 03000108817 号	平成 23 年 5 月 16 日	平成 28 年 5 月 15 日
三重県	第 02400108817 号	平成 23 年 6 月 2 日	平成 28 年 6 月 1 日
【種類】燃え殻、汚泥、廃油、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、がれき類(12品目)			
【積替え保管】金属くず、ガラスくず等、がれき類 (3品目)			
【積替え場所の面積と保管上限量】 面積:55.25 m <sup>2</sup> 、保管上限量:37.8 m <sup>3</sup>			

### ● 一般廃棄物収集運搬業許可書

市町村	許可番号	氏名	許可日	許可有効期限
大和高田市	第 26-13 号	有限会社グローバル開発	平成 26 年 4 月 1 日	平成 28 年 3 月 31 日
葛城市	第 1422 号	有限会社グローバル開発	平成 26 年 4 月 1 日	平成 28 年 3 月 31 日
大阪市	第 030052 号	有限会社グローバル開発	平成 26 年 4 月 1 日	平成 28 年 3 月 31 日
【種類】一般廃棄物(し尿、浄化槽汚泥及び特別管理一般廃棄物を除く)				

### ● 廃棄物再生事業者登録

都道府県・市町村	許可番号	許可日
奈良県	21111071	平成 23 年 6 月 15 日
【種類】古紙、古繊維、金属くず、空き瓶		

### 3. 環境目標とその実績

#### 1) 環境目標

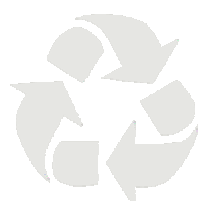
2011年度を基準年度として、その実績(基準値)及びその後の目標は次の通りです。

全社 <<電力に係る二酸化炭素の排出係数は0.514です>>

項目	2011年度実績(7~6月)	2012年度目標(2%削減)	2013年度目標(3%削減)	2014年度目標(4%削減)	2015年度目標(5%削減)
二酸化炭素排出量 Kg-CO <sub>2</sub> /年	18,504	18,134	17,949	17,764	17,579
電力の使用量 kwh/年	9,833	9,636	9,538	9,440	9,341
ガソリンの使用量 ℓ/年	1,815	1,779	1,761	1,742	1,724
軽油の使用量 ℓ/年	3,518	3,448	3,412	3,377	3,342
廃棄物排出量 kg/年	103	101	100	99	98
水使用量 m <sup>3</sup> /年	147	144	143	141	140

※グリーン購入についても、環境に配慮したエコマーク付事務用品などの選択的使用に努めておりますが、適切な目標の設定を検討中です。また、化学物質の取り扱いはありません。

※次年度より、二酸化炭素排出量、ガソリンの使用量及び軽油の使用量は今期を基準値として変更します。



# ECO ACTION 21

## 2)環境活動の実績と評価

2011年度を基準年とした、2013年7月から2014年6月までの1年間、下記のとおり目標を設定して環境活動に取り組みました。

### 全社 <2013年7月～2014年6月>

項目(単位)	年間基準値	本年度目標値	実績値	評価
二酸化炭素排出量 Kg-CO <sub>2</sub> /年	18,504	17,949	23,631 (132%)	新規事業の影響による。
電力使用量 (kwh/年)	9,833	9,538	8,152 (85%)	素晴らしい達成率である。
ガソリン使用量 (ℓ/年)	1,815	1,761	2,450 (139%)	新規事業の影響による。
軽油の使用量 (ℓ/年)	3,518	3,412	34,658 (1016%)	新規事業の影響による。
廃棄物排出量 (kg/年)	103	100	100 (100%)	達成できた。
水使用量 (m <sup>3</sup> /年)	147	143	108 (76%)	素晴らしい達成率である。

※ グリーン購入はコピー用紙、ノート等についてエコマーク商品を購入しております。

※ 排出業者への分別依頼等の環境配慮サービスに努めております。

※ 二酸化炭素についての目標は、電力と燃料の使用量を代替目標とします。

#### 4. 主要な環境活動計画の内容と取組結果の評価

(2013年7月～2014年6月)

環境目標	取組み項目	評価	
1. CO <sub>2</sub> 削減 ①電力消費量削減	分別作業での電力消費量の効率化	○	取組み十分できた。
	不要照明の消灯	○	今後も継続実行が必要。
	エアコンの温度管理	○	夏冬は電力量が増えたが、1年を通して達成できた。
1. CO <sub>2</sub> 削減 ②ガソリン・軽油消費量削減	顧客訪問の効率化	△	大阪での新規事業を起したので、なかなか効率化はできなかった。
	車両の点検整備の徹底	○	今後も継続実行が必要。
	エコドライブの徹底	○	新しい従業員も増えたので、継続する。
2. 廃棄物排出量削減	廃棄物分別の徹底	○	社内・社外ともに大変良くできた。分別化が浸透してきた。
	廃棄物量の計測実施	○	目標達成出来たので、今後も継続する。
3. 水道使用量削減	散水時の節水	○	タメマス設置の効果あり。
	手洗い時の節水	○	エコ意識が感じられるようになった。

○;良好、△;不十分 ×;未実施

「今後以降、次年度についてもこの活動項目を継続推進する」

#### 5. 総括(代表者による評価と見直し)

エコアクション認証後、3年間で過ぎた。初年度、2年度比較すると、社内においては色々なところでエコ意識が感じられ、今年度においては十分に成果が出た1年であったと思う。電力使用量、産業廃棄物排出量、水使用量、グリーン購入は全て達成できた。また、ごみの分別は、当社だけではなく顧客にも徹底頂いた。

大阪市の一般廃棄物収集運搬業の事業を始めたことによって燃料費(ガソリン使用料、軽油使用料)は極端に膨れ上がった。これについては、今年1年はデータ収集に力を注ぎ、来年度以降に新しい目標を立てて取り組んでいきたい。

今年度の一番の成果は、会社の売上高が1億2790万円(前年比267%)の驚異的な伸びがあったことである。日本の現在の景気を考えると、素晴らしい成長である。来年度以降も、エコアクションを意識しながら、売上もしっかり伸ばしていきたい。



## 6. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

環境関連法規への違反・訴訟はありません。なお、関係当局などからの違反等の指摘は過去 3 年間ありません。

**主な法規：** 廃棄物処理法 ⇒ 許可の更新、廃棄物処理方法、  
下水道法 ⇒ 適正排水に努める  
道路交通法 ⇒ 安全運転の実施、過積載の防止等